

編集後記

2019年度の部会報は水化学部会としての初めての部会賞の紹介を掲載するため、全体会議を終えた3月末の発行と計画させていただきました。しかしながら、年明けごろから世界的に感染が拡大してきた新型コロナウイルス対策として、わが国においても政府の指導も含めて感染拡大防止の観点から3月6日に計画されていた全体会議が中止となり、初の部会賞の公表はホームページ上で行われました。受賞された方々、本当におめでとうございます。今後とも水化学分野の発展に寄与する研究開発等を推進していただけることを期待しております。

今年度から東京大学の山下先生と日立の伊藤氏を新たな運営小委員会のメンバーとして迎え、部会の活動もワーキンググループを随時結成して、メンバーも委員に限らず部会員なら誰でも活動に参加していただけるような体制を構築して部会活動の活性化を図るという新たな取り組みも開始されています。まだ、その効果は目に見える形とはなっていないのが現状ですが、若い部会員の積極的な貢献を期待しています。

最後に、新型コロナウイルスが早期に終息して東京オリンピックやサマーセミナーなどの来年度の部会活動が計画通りに実施できることを祈念するとともに、お忙しい中、原稿を準備いただきました渡邊部会長をはじめとした執筆者の方々に改めて御礼を申し上げて筆を置かせていただきます。

(日立 GE ニュークリア・エナジー 長瀬 誠 記)